

むつのはな

教育目標
自立 共生 協働

令和6年度

深川第二中学校学校だより

令和6年4月26日 #05



油南風白シャツはだけボール蹴るときひら

▼今週末はまた夏日となります。このところ、学校生活の日常を取り戻し、生徒達は昼休み、給食終了のチャイムと共に校庭に飛び出し、サッカーやバスケットボールに興じます。あんなに全力で、五時間目の授業、大丈夫なのかと、不安がよぎりますが…。▼ただ、今の暑さの中、運動し、汗をかくと酷暑の夏への適応もできるのではないのでしょうか。心配なのは汗をかきたくない。暑いのは苦手という理由で運動しながらの生徒たちです。▼このままでいくと五月の半ばには真夏日も出現しそうです。校庭で思いっきりとまではいかなくとも、登下校や体育の時間、家庭で過ごすとき、汗ばむ程度までは運動すると、多少の暑さにも適応できるのではないのでしょうか。

※油南風【あぶらまじ】晩春に吹く油を流したような穏やかな南風。

みんな仲良くなれたかな？第1学年校外学習 ～チームビルディングの手法を生かして～

1年生は、本日、野田にある清水公園へと校外学習に出かけました。飯盒炊爨（はんごうすいさん）をして、フィールドアスレチックで遊ぶ予定です。前日、けっこうな雨の量でしたが、予定通りにできました。

こども達の感想は、楽しかった。仲良くなれた。というモノが大半を占めました。校外学習のねらいは、ほぼ達成したと言えるものになりました。

今回の校外学習では、第1学年という「チーム力の向上です。」まずは、お互いにコミュニケーションの取りやすい環境をつくり、活性化することが大切です。「飯盒炊爨という食べ物を作ること」を題材にして、かまどの火起こし、食材の下処理をるところから、カレーライスを作りました。「あーでもない、こーでもない」と試行錯誤してみんな協力し、作り上げたカレーライス。鍋の蓋を開け、とろっとしたルーから香辛料の良い香りが立ち昇ったときは、だれもが幸せな気分になりました。自分たちで作ったカレーライスは、たとえ、多少焦げ臭くて、にんじんが堅くても、一生忘れられない「おいしいカレー」となったに違いありません。その味が、班の結束力を高めていったに違いありません。そして、「同じ釜の飯を食べた胃袋の友たち」は、楽しくフィールドアスレチックに興じたのではないのでしょうか。

今回の校外学習の第1学年としての目標は達成されました。

清水公園への。コロナ禍を小学校で経験している世代にとって、今社会で、言われている「高いパフォーマンスを上げるチーム（集団）を作る。」というチームビルディングの視点からとても効果的な行事であったと言えます。たった一日のひとつの行事でもこども達は大きく成長します。

【参考】チームビルディングとは
チームビルディングについて、ネット検索するとたくさんのコンテンツが出てきますが、その概念は大方大きく食い違うところはありません。

チームビルディングとは、
「メンバーの能力や経験を最大限に引き出し、高いパフォーマンスを上げるチームを作る」ことです。組織は様々なチームから構成されているため、組織全体の生産性を上げるうえでチームビルディングは不可欠な要素です。また、近年ビジネスを取り巻く環境が複雑化しており、スピーディな意思決定が求められています。そのような中で、個々人が主体的・自律的に動くことができるチーム作りの重要性が増しています。

チームビルディングの目的

- 1、コミュニケーションの活性化
1つ目は、信頼関係の構築に向けた、コミュニケーションの活性化です。意見を交換したり、協力し合ったりするためにも、気さくにコミュニケーションが取れる雰囲気を作ります。
- 2、組織としての結束力を高める
2つ目は、チームや組織としての結束力を高めることです。チームビジョンや価値観を共有することで、一体感を持って目標に向かうことができます。
- 3、目標達成の確率を高める
3つ目は、チームが目指している目標の達成確率を高めることです。チームで目指すべき目標や各自の役割を理解することで、パフォーマンスの向上につながります。